

介護に関する相談窓口

相談時間：平日8:30～17:15
(土・日曜 祝日 年末年始はお休みです)

令和6年度版

●地域包括支援センター サービスの利用、高齢者全般の相談

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域の中で、健康でいつまでも生き生きと生活できるようにさまざまな支援をしています。

介護保険をはじめ、高齢者にかかわる相談を受け付けています。

名前	住所	電話番号	担当地区
可児市地域包括支援センター	広見一丁目1番地 (可児市役所2階 高齢福祉課内)	62-1111	広見東・広見・中恵土
可児市帷子地域包括支援センター	東帷子1011番地 (帷子地区センター内)	66-3377	帷子
可児市土田地域包括支援センター	土田1221番地5 (可児とうのう病院内)	66-7171	土田
可児市東部地域包括支援センター	久々利1527番地 (久々利苑2階)	64-5115	平牧・桜ヶ丘ハイツ 久々利
可児市北部地域包括支援センター	今渡682番地1 (福祉センター内)	63-6200	今渡・川合・下恵土 兼山
可児市南部地域包括支援センター	塩河2709番地1 (春里苑内)	66-6722	春里・姫治

※夜間・土日祝日・年末年始に緊急で相談したい場合は、可児市役所 62-1111へお電話ください。
日直等から担当へつながります。

●介護保険課

介護保険全般について

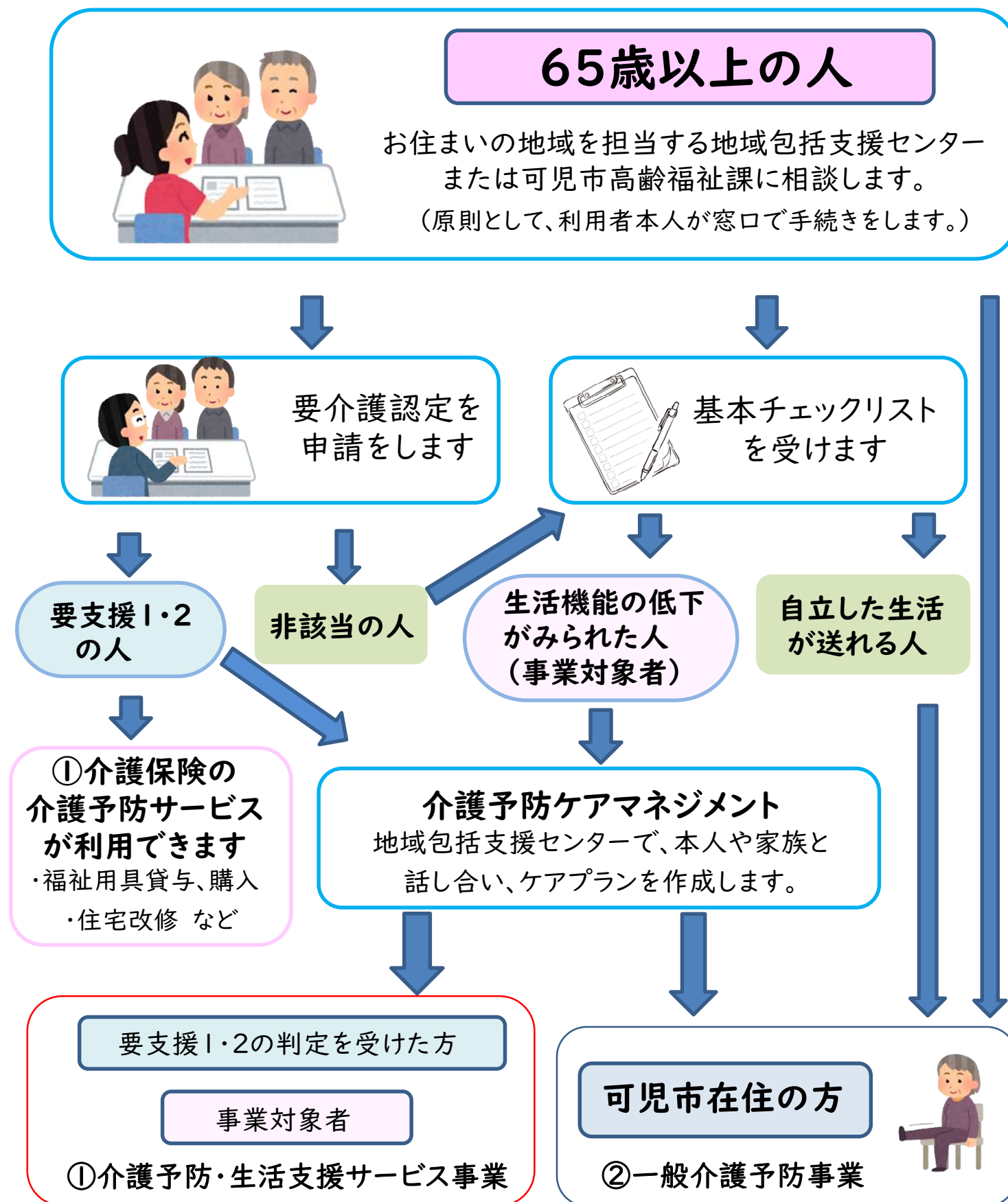
可児市広見一丁目1番地 可児市役所2階
①～③番窓口

●高齢福祉課

在宅福祉サービスについて

可児市広見一丁目1番地 可児市役所2階
④～⑦番窓口

《介護サービス利用までの流れ》



●基本チェックリスト

基本チェックリストとは、厚生労働省の定めた25の質問項目により生活機能*1の低下を判定するものです。日頃していない項目は、するとしたらできるかどうかで考えてお答えください。

*1「生活機能」とは心や体の働き（心身機能）に加えて、日常生活動作や家事や仕事をこなす能力、家庭や社会での役割などを含む「人が生きていくための機能全体」をいいます。

		はい	いいえ
日常生活	①バスや電車で一人で外出していますか		
	②日用品の買い物をしていますか		
	③預貯金の出し入れをしていますか		
	④友人の家を訪ねていますか		
	⑤家族や友人の相談にのっていますか		
運動機能	⑥階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか		
	⑦椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか		
	⑧15分くらい続けて歩いていますか		
	⑨この1年間に転んだことがありますか		
	⑩転倒に対する不安は大きいですか		
栄養状態	⑪6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか		
	⑫BMIが18.5未満である あなたのBMI=体重()kg÷身長()m÷身長()m (例)体重50kg、身長155cmの場合 BMI=50kg÷1.55m÷1.55m=20.8		
口腔機能	⑬半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか		
	⑭お茶や汁物等でむせることがありますか		
	⑮口の渇きが気になりますか		
閉じこもり	⑯週に1回以上は外出していますか		
	⑰昨年と比べて外出の回数が減っていますか		
もの忘れ	⑱周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか		
	⑲自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか		
	⑳今日が何月何日かわからない時がありますか		
こころの健康	㉑(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない		
	㉒(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった		
	㉓(ここ2週間)以前は楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる		
	㉔(ここ2週間)自分が役に立つ人間だとは思えない		
	㉕(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする		

可児市の主な一般介護予防事業

事業名		事業内容の概要
運動	ウォーキング・KANI	可児市健康づくり運動普及推進協議会（委託団体）主催のウォーキング大会です。年9回市内の名所・旧跡等をウォーキングします。（距離：2.5km～7.5km）
	まちかど運動教室	地域の公民館や地区センターなどで開催しています。椅子を使った運動、脳トレなど、気軽にできる内容です。※申込制です。空き状況について、高齢福祉課にお気軽にお問い合わせください。
	まちかど運動教室（負荷が大きいメニュー）	上記のまちかど運動教室より負荷が大きいメニューです。男性の参加者が多い教室です。※申込制です。空き状況については、高齢福祉課にお気軽にお問い合わせください。 
口腔	おいしく歯歯歯教室	歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士による教室です。お口のケアや健口体操、栄養のことを学びます。口腔機能を高め、バランスの良い食事をすることで健康寿命を延ばしましょう。
認知症予防	知って備えて“認知症”講座	認知症とは何かを学びます。また、認知症の予防方法について、対策や支援等を知る講座です。頭と身体の体操（コグニサイズ）も体験できます。
	認知症予防教室はつらっつ！	6か月で全18回のコースです。地区センターで開催します。のぞみの丘ホスピタルの理学療法士、看護師等の専門職の講師から運動やプチ講座などで知識を学び、認知症予防を行う教室です。
講座	認知症サポーター養成講座	認知症の基礎的な知識と、認知症の方への対応方法について学びます。 
	地域支え合い・介護基礎講座	自宅や地域で必要な介護の基礎知識・介助方法を学びます。
地域	教室	元気はつらつ教室 理学療法士が、サロン等を訪問します。日頃からの介護予防の大切さや、気軽にできるK体操などを紹介します。
		お口健やか教室 歯科衛生士、管理栄養士が、サロン等を訪問します。お口のケアや健口体操、栄養のことを学びます。
	支援	サロン 誰でも参加できる集いの場です。茶話会・食事会・介護予防運動など内容もさまざまです。

社会参加で健康寿命を延ばしましょう。



介護予防・日常生活支援総合事業

①介護保険で利用できるサービスです

利用できるのは

- ・「要支援1・2」の認定を受けた人
- ・基本チェックリストで生活機能の低下がみられた人（介護予防・生活支援サービス事業対象者）

費用は

- ・原則として各サービスの『サービス費用のめやす』の1割、2割、または3割になります。負担割合はご自身の負担割合証をご確認ください。
- ・介護職員の処遇を改善するための加算などがあります。
- ・サービスによっては食費などがかかります。

訪問型サービス

★訪問介護相当サービス

- ◎既存のサービス事業所による、いままでの介護予防訪問介護に相当するサービス
- ◎食事・入浴・排せつの介助などの身体介護や掃除・洗濯・調理などの生活援助

★訪問型サービスA

- ◎おもに既存のサービス事業所による掃除・洗濯などの生活援助（身体介護は行いません）

☆サービス費用のめやす（1か月につき）

	訪問介護相当サービス	訪問型サービスA
週1回程度利用	12,006円	9,607円
週2回程度利用	23,983円	19,184円
週2回程度を超える利用 （要支援2相当のみ）	38,052円	30,446円

通所型サービス

事業対象者の方は原則6か月の利用となります



★通所介護相当サービス

- ◎既存のサービス事業者による、いままでの介護予防通所介護に相当するサービス
- ◎食事や入浴、排せつの介助、健康管理、機能訓練やレクリエーションなど

★通所型サービスA

- ◎おもに既存のサービス事業者によるミニデイサービス、運動、レクリエーション活動など

☆サービス費用のめやす（1か月につき）

	通所介護相当サービス	通所型サービスA
週1回程度利用 （要支援1・事業対象者）	18,231円	16,406円
週2回程度利用 （要支援2）	36,716円	33,046円

②一般介護予防事業

元気な高齢者が介護が必要な状態にならないように、また、介護が必要な方でも、できるだけ心身機能等を維持・改善することを目的に、運動機能向上や口腔機能向上のための介護予防教室をはじめ、講座等様々な事業を行っています。

詳しい日程等は、市高齢福祉課またはお住まいの地域の包括支援センターまでお問い合わせください。

利用できるのは

可児市在住の方

＊運動制限を受けている方など、事業の内容や個別の状況により利用できない場合があります。

費用は

無料もしくは教室によっては材料費等実費負担分があります。



②一般介護予防事業

ウォーキング・KANI：健康増進課

まちかど運動教室
知って備えて“認知症”講座
おいしく歯歯歯教室

高齢福祉課

はつらっつ！（認知症予防教室（6か月））：高齢福祉課

60歳～ 健友連合会（サロン可児川）
老人福祉センター

高齢福祉課

地域支え合い活動（サロン・生活支援サービス等）：高齢福祉課

元気はつらっ教室
お口健やか教室

高齢福祉課

地域支え合い・介護基礎講座：高齢福祉課

介護予防・日常生活支援総合事業
高齢福祉課 介護保険課

介護サービス
介護保険課

見守りが必要



介護が必要



○各種がん検診

（大腸、胃、肺、子宮、乳、前立腺）

○生活習慣病の健診

（特定健診、ぎふすこやか健診）

○お口の健診

（歯周病検診、ぎふ・さわやか口腔健診）

健康増進課